

令和3年度			
講習の区分	<選択領域講習>受講者が任意に選択して受講する領域	講習 時間数	6 時間
講習の名称	【選択】学校における福祉教育の指導と展開	講習形態	講義 (WEB配信)
開 設 者	長崎ウエスレヤン大学(4月より鎮西学院大学へ校名変更)	定 員	50名
開 設 日/ 時 間	令和3年7月31日(土) / 8:50~16:30	会 場	動画配信が受信できる場所。 職場もしくは自宅など
履修認定対象職種	教諭、養護教諭	主な受講対象者	全学校種 教諭、養護教諭
担当教員(講習代表者) / Eメールアドレス/TEL 担当教員： 中野伸彦 (現代社会学部 社会福祉学科) TEL:0957-26-1234 (代表)			
担当教員(分担担当者等) 開 浩一 (現代社会学部 社会福祉学科)			
講習のねらい/講習方法/講習到達目標 講習のねらい： 福祉の定義、福祉を巡る近年の動向、福祉教育の現状と課題等を学習した上で、発達の多様性や個人差に配慮した 取り組み例や評価法などに関する知見を深め、指導上の要点を理解する。 講習方法： 一人の担当教師が主に全体の進行を務め、分担担当者は補佐的に対応する。パワーポイントや視聴覚教材等を多用す る。適宜プリント資料等も配布する。講習終了前の30分間で筆記試験を行う。 講習到達目標： ・福祉の定義や近年の動向ならびに福祉教育の目標に関する最新の知識を習得する。 ・福祉の問題や素材を通して、他人を思いやる心や支え合う力を養うための要点を理解する。 ・発達段階に応じた指導法と評価の基準についての理解を深める。			
講習内容(概要) /講習計画(時間毎の講習内容を含む) /キーワード 講習内容(概要)： 本講座では、福祉の問題や素材などを通して、他人を思いやる心や支えあう力を養うための指導法を学びます。具体的には、 近年多様化しつつある福祉の全体像と福祉教育の目標を把握した上で、高齢者や障害児・者などの当事者にあたる人たちが どう受けとめていくか、その向き合い方と支援の方法を掘り下げます。また、発達段階に応じた指導・評価の方法を提示しつ つ、具体的な事例やワークシートなどを用いて指導の要点を学びます。 講習計画・内容：			
	内容等	時 間	担当教員
	オリエンテーション	8:50~ 9:00	中野伸彦 開浩一
	「福祉とは何か」	9:00~10:00	〃 〃
	「福祉教育とは何か」	10:10~11:10	〃 〃
	「福祉教育の現状と課題」	11:20~12:20	〃 〃
	昼休憩	12:20~13:10	
	「福祉をどう学ばせるかⅠ ~コミュニケーションの難しさ、面白さ~」	13:10~14:10	中野伸彦 開浩一
	「福祉をどう学ばせるかⅡ <尋ね=学び>の原則」	14:20~15:20	〃 〃
	「実践例に学ぶ」 筆記試験30分	15:30~16:30	〃 〃
キーワード：(福祉教育) (福祉体験学習) (ボランティア活動) (人間理解) (コミュニケーション)			
成績評価の方法	成績評価は、試験の成績や講習中の課題への取り組み等から総合的に判断します。		
成績評価の基準	成績評価は、到達目標達成点を100点とし、総合点で60点以上を合格とします。		
履修認定の方法	成績評価の総合点で合格点に達した受講者に対して履修認定します。		
教科書・教材・参考書	詳細については、講習前にメールにてお知らせします。		
各自で準備するもの	YouTubeでの動画配信を行いますので、パソコン等の受信可能な機器をご準備ください。		
受講上の注意	1.「講習の名称」が同じものは1度しか受講できません。 2. 視聴障害や聴覚障害などのため、受講に際して特別な配慮が必要な方は、受講申込前に 事務局へお問合せ下さい。		